

胃ろう造設と交換の研修会

～ アンケート結果のまとめ ～

1.調査の概要

- 1) 目的：第三回多摩胃ろうネットワークセミナー、テーマは「胃ろう造設と交換」の下、胃ろうの知識を深めていただくことによって、胃ろう患者を安全に管理頂くことを狙いとした。
- 2) 課題：対象をクリニックなど在宅医療中心の先生方に絞り、従来の胃ろうの造設だけでなく、より交換乃至管理に重点を置いた講義内容とした。

2.調査経過の概要

実施概要

- 1) 対象：クリニックを運営する医師を中心
- 2) 地域：呼びかけは5市。八王子市、町田市、日野市、多摩市、稲城市
- 3) 実施日時：07.10.25 午後8時から10時まで
- 4) 場所：多摩市医師会館
- 5) 実施方法：アンケート用紙による自記式
(講義終了後に回収)
- 6) 調査内容：アンケート用紙添付

回収状況

- ・参加者総数(関係者含め) 27名
- ・うち、クリニック8人、病院関係19人
- ・アンケート回答者14人
うちクリニック5件、病院7件、不明2件

3.回答者のプロフィール

○ 診療科目 クリニック……内科・神経内科1件、内科・胃腸科1件
内科3件

病院……内科・精神科1件、内科3件、小児科1件、
外科1件

○ 参加エリア……八王子市6(3)件、多摩市6(2)件

* ()内数値はクリニック参加者

3. 調査結果

問1: 研修会の認知経路

・「医師会」からが9人、次いで「メール配信」2件、「病院関係者」1件である。

	1HP	2医師会	3メール配信	4病院関係者	5メーカーなどの業者	6その他
合計	-	9(3)	2(2)	1	-	-

* ()内数字はクリニックの回答数。以下、同様。

問2: 講義内容の分かり易さなど

・講義内容に関しては栄養剤、流動食の項を除いた全項目で全員が「分かり易かった」となっている。

・いつものことながら「栄養剤、流動食」に関しては“興味関心がもたれないのか、分りきったことなのか”「どちらともいえない」が3割強見られる。

・同様に、メーカーの展示に関しても興味関心を持つ医師と持たないがほぼ半数の割合であるが、この辺でもより興味関心がもてる工夫が必要かと思われる。

	分かり易かった	分りにくかった	どちらともいえない
胃ろう造設(術)	12(5)	-	-
その後の管理	12(5)	-	4(3)
胃ろう交換	12(5)	-	-
胃ろうチューブ	12(5)	-	-
栄養剤・流動食	8(2)	-	-
全体的に見ると	12(5)	-	-
今後、要請したい演題	合併症について 3	NSTについて 3	(1) その他1
機器、栄養剤の展示	6(2)	-	6(3)
機器、栄養剤の説明	5(1)	-	7(4)

: 今後の演題「その他」は保険請求できる、出来ないの区別。出来ないときの負担は! ?

問3: 胃ろうに関して実技演習への参加意向

・「参加してみたい」が4人、「事情がゆるせば参加」が5件、「事前に連絡が欲しい」が1人、「その他」1人、不明1である。参加意向は強く、そのうち半数はクリニックである。

1. 参加してみたい	2. 事情がゆるせば参加	3. (事前)連絡が欲しい	4. その他	X 不明
4(3)	5(2)	1	1	1

問4: 胃ろうの在宅治療に取り組んでみたいか

・胃ろうへの取組みは「取り組む予定が」4人、うちクリニックは半分の2件であり、今回アンケート回収できたうちの3分の1は取り組むとしている。むしろ「しばらく考えたい」が7人と多く、うちクリニックは3件となっている。

・取組みへの理由と問題点は、「外来がない」、「病院が在宅をしていない」、「当院の人的パワー不足」、「交換(程度)」などである。

1. 取り組む予定	2. しばらく考えたい	X. 不明
4 (2)	7 (3)	1

<理由と問題点>

→ 外来がない(病院関係)
病院が在宅をしていない(同上)
当院の人的パワー不足(医院)
交換(医院)

問5: 胃ろうの登録医制度(多摩胃ろうネットワーク)

ク)・多摩胃ろうネットワークへのエントリーに関しては、「登録したい」が8人、うちクリニックが3件である。「しばらく検討したい」は3人、うちクリニックは2件となっている。いずれにしてもアンケート回答者の約7割が登録を考えている。

1. 登録したい	2. しばらく検討したい	3. 分らない
8 (3)	3 (2)	1

問6: 胃ろう患者との接触状況

ニッ
いる
・胃ろうの患者と何らかの接点が過去、現在含めてあったのは11人、うちクリニックは(5件中の)4件である。一人を除き胃ろうとのかかわりがあり、現在診てのは8人、クリニックでも2件である。

1. 既に患者を診ている	2. 過去診ていた	3. 相談に乗ったことがある	4. その他	5. 全くない
8 (2)	3 (2)	-	-	1 (1)

問6-1: 胃ろうなどの診療内容(病状)

・「嚥下障害」7人、「摂食障害」5人の一方で、胃ろうに関しては管理と交換が各6人、造設が3人となっている。クリニックでは胃ろうの「管理」3件、「交換」2件、「嚥下障害」1件となっている。

(複数回答)

1. 摂食障害	2. 嚥下障害	3. 胃ろう造設	4. 胃ろう管理	5. 胃ろう交換	6. その他
5	7 (1)	3	6 (3)	6 (2)	-

非該当1件

問6-2胃ろう造設で使われている機器

・造設タイプでは「バルーン型」が7人、うちクリニックでは2件。カテーテルの種類としては「チューブ型」が7人、「ボタン型」2人となっている。また、バンパー型では「ボタン型」3人、「チューブ型」1人である。

造設タイプ	カテーテルの種類			
	2. ボタン型	3. チューブ型	X 不明	
1. バルーン型	2 (1)	7 (2)		-
4. バンパー型	5. ボタン型	6. チューブ型	X 不明	
4 (3)	3 (3)	1 (1)		3 (1)

* 造設タイプ不明1

問8: 多摩胃ろうネットワークの認知状況など

・多摩胃ろうネットワークはどの程度知られ、評価されているのかを初めて確認したところ、知名度は高いがHPを開くなど内容的な確認では今ひとつである。また、様々な活動についてその必要性(参加意向などから)は高い評価を頂いている。

・また、9月の定例会議で名称変更をしたがその種のことがらには余り関心がなく、改称を知っていたのは半数に留まった。

・しかし、この種の活動への興味関心は強く(全員)、今後も情報提供を望む声は多い。さらに今後の各種セミナー開催については「参加させる」、「検討したい」を合わせると其々過半数を超えている。

足掛け2年が経過していることを知っていましたか……	1 知っていた 8 (2)	2 何となく知っていた 2 (2)	3 知らない 1 (1)
多摩市医師会に開設のHPを見たことがあるか……	1 見たことがある 6 (2)	2 名前程度知っていた 1	3 知らない 5 (3)
多摩市から多摩胃ろうネットワークに改称したこと……	1 知っていた 6 (2)	2 何となく知っていた -	3 知らない 6 (3)
この種の活動に興味関心はありますか……	1 関心はある 12 (5)	2 関心はない(分らない) -	-
11月開催のコメディカル関係者向けセミナー参加……	1 参加させる 3	2 検討したい 4 (2)	3 分らない 5 (3)
来年2月には摂食嚥下障害と口腔ケアセミナー……	1 参加させる 4 (1)	2 検討したい 6 (3)	3 分らない 2 (1)
この種の活動に関する情報提供をしていきたいが……	1 必要と思う 11 (5)	2 必要ない -	3 どちらともいえない 1

問7の「胃ろう関連で困ったこと」及び問9の「意見・要望」に関しては回答が皆無であったので、割愛した。

添付資料：調査票